

令和 2 年 4 月吉日

医療従事者、装用者、関係各社の皆さまへ

## コクレア社 資金調達に関するお知らせ ～最高経営責任者兼社長からのお知らせ～

現在、コクレアは、投資家の皆さまがコクレアのビジネスに、より多くの投資をいただけるよう資金調達にむけた活動をしています。（資金調達についての詳細は、2020 年 3 月 25 日に発表した[投資家の皆さまへのご案内](#)をご覧ください。）

新型コロナウイルス（COVID-19）の世界的流行が続いている間もその収束後においても、コクレアはマーケットにおける強いポジションを維持するために、必要な措置に尽力しています。また、医療従事者、装用者、関係各社の皆さまに対して、変わらぬサポートをご提供できるように努めております。

コクレアの人工聴覚器の装用者の皆さまの、生涯にわたる聴こえをサポートすることが、コクレアの重要な使命です。このたび、装用者さまの信頼に応え、生涯にわたるサポートを確実に継続していくために、この資金調達を決定しました。

この資金調達により、コクレアは主要なビジネスへの取り組みへ継続的に投資します。

コクレアは、世界中のより多くの人々が人工聴覚器の恩恵を得られるように、研究開発プログラムとインフラの構築整備を続けていきます。

これまでお知らせしましたとおり、コクレアは COVID-19 の世界的流行に対応して活動しており、透明性ある行動を保ち続けていく所存です。コクレアの COVID-19 への対応方針は以下になります。

- ・お客さま、従業員、コミュニティの安全確保、感染防止に努めます。
- ・製品供給の維持に努め、装用者さまの聴こえの維持と手術用インプラント機器の供給を継続できるように努めます。

コクレアは引き続き皆さまの期待に応えられるよう尽力してまいります。



Dig Howitt,  
CEO & President, Cochlear

●コクレア社及び日本コクレアについて

コクレア社（Cochlear Limited）は、オーストラリア・シドニーを本拠とし、世界規模で約 3,500 人の社員を擁しています。またオーストラリアの Hearing Hub を始め、国内外に 350 人の職員が研究開発に関わっており、約 1.6 億豪ドルを投資しています。コクレア社製の人工内耳装用者数は、100 カ国以上の国々で 45 万人にのぼります。日本コクレアは、コクレア社の日本法人として 1986 年に設立され、同社が製造・販売する人工内耳システムおよび骨固定型補聴器、その関連製品の日本における輸入・販売を行っております。

※「新型コロナウイルスに対する当社の対応につきまして」(2020 年 3 月 24 日)、「新型コロナウイルスに対する当社の対応につきまして」(2020 年 2 月 28 日)もご覧ください。

<https://www.cochlear.com/jp/news-events/news-release>